

【簿記上達に必要な3つのポイント①：純額(左)と総額(右)を考えること】※当期純利益と剰余金の配当の時間的矛盾は無視して下さい。

前提 1. S社はP社400円(80%)、A社100円(20%)の共同出資により設立された。なお、出資額は全額資本金とされた。

2. 第1年度S社当期純利益は1,000円であった。∴S社資産増加 → P社持分800円(80%)増加 A社持分200円(20%)増加。

3. " S社剰余金配当は500円であった。∴S社資産減少 → P社持分400円(80%)減少 A社持分100円(20%)減少。

P社連結仕訳(純額)

◆ 連結第1年度開始仕訳

資本金当期首残高	500	S社株式	400
		非支配株主持分当期首残高	100

◆ S社当期純利益1,000円

非支配株主に帰属する当期純利益	200	非支配株主持分当期変動額	200
A社持分(+)		A社持分(+)	

◆ S社剰余金の配当500円

受取配当金	400	剰余金の配当	500
P社持分(-)		S社個別消去	
非支配株主持分当期変動額	100		
A社持分(-)			



◆ 連結第2年度開始仕訳

資本金当期首残高	500	S社株式	400
利益剰余金当期首残高	100	非支配株主持分当期首残高	200

剰余金当期首残高500 - 剰余金当期首残高400

P社連結仕訳(総額)

◆ 連結第1年度開始仕訳

資本金当期首残高	500	S社株式	400
		非支配株主持分当期首残高	100

◆ S社当期純利益1,000円 (1,000 - 200 = P社持分(+))800

当期純利益1,000	当期純利益1,000		
S社個別消去	連結振替		
非支配株主に帰属する当期純利益	200	非支配株主持分当期変動額	200
A社持分(+)		A社持分(+)	

◆ S社剰余金の配当500円

受取配当金	400	剰余金の配当	500
P社持分(-)		S社個別消去	
非支配株主持分当期変動額	100		
A社持分(-)			



◆ 連結第2年度開始仕訳

資本金当期首残高	500	P社(親会社)持分当期首残高	
S社個別消去		S社株式	400
利益剰余金当期首残高	500	取得原価	
S社個別消去: 1,000 - 500		利益剰余金当期首残高	400
		P社持分純増: 1,000 - 200 - 400	

非支配株主持分当期首残高 200  
前期首残高 + A社持分純増

【簿記上達に必要な3つのポイント②：フロー計算(縦の仕訳一巡の流れ)とストック計算(連結第2年度開始仕訳)を考えること】

P社連結仕訳(総額)

◆ 連結第1年度開始仕訳

資本金当期首残高	500	S社個別消去	S社株式	400	P社持分当期首残高
			非支配株主持分当期首残高	100	

◆ S社当期純利益1,000円 (1,000 - 200 = P社持分(+))800)

当期純利益	1,000	S社個別消去	当期純利益	1,000	連結振替
			非支配株主に帰属する当期純利益	200	非支配株主持分当期変動額
			A社持分(+)		A社持分(+)

◆ S社剰余金の配当500円

受取配当金	400	P社持分(-)	剰余金の配当	500	S社個別消去
			非支配株主持分当期変動額	100	A社持分(-)

フロー↓計算

◆ 連結第2年度開始仕訳

		P社(親会社)持分当期首残高		
資本金当期首残高	500	S社株式	400	
		S社個別消去	取得原価	
利益剰余金当期首残高	500	利益剰余金当期首残高	400	← (500+500) × 80% - 400
フロー計算: 1,000 - 500 or 前期末B/S残高		フロー計算: 1,000 - 200 - 400 or ストック計算		S社株式取得原価
		非支配株主持分当期首残高	200	← (500+500) × 20%
		フロー計算: 100 + 200 - 100 or ストック計算		

} ストック計算

【簿記上達に必要な3つのポイント②：フロー計算(横の流れ)とストック計算(連結第1年度E n d) を考えること】

【簿記上達に必要な3つのポイント③：フロー計算の順進と逆進を考えること】

【 S 社時系列表 】

	Start	連 結 第 1 年 度	E n d	
資 本 金	500		500	
利 益 剰 余 金	—	当 期 純 利 益 +1,000	<u>500</u>	
		剰 余 金 の 配 当 ▲ 500		
合 計	<u>500</u>	+ 500	<u>1,000</u>	
		S 社個別消去		
		↓		
		連 結 振 替		
				ストック計算
非支配株主持分(20%)	100	非支配株主持分当期変動額 + 200	200	← (500+500)×20%
		非支配株主持分当期変動額 ▲ 100		
P 社(親会社)持分(80%)	<u>400</u>	+ 800	<u>800</u>	
		受 取 配 当 金 ▲ 400		
S 社 株 式	400		400	ストック計算
利益剰余金(取得後剰余金)	—	親会社株主に帰属する当期純利益 + 400	<u>400</u>	← (500+500)×80%−400

→ フロー計算(順進) →

← フロー計算(逆進) ←